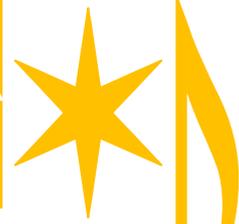
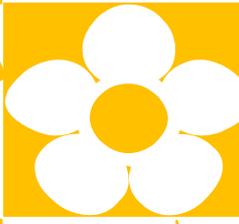
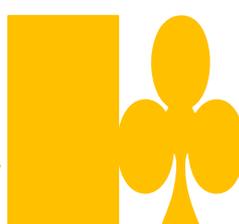
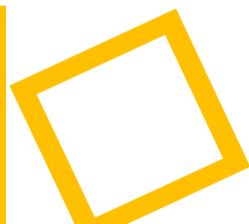
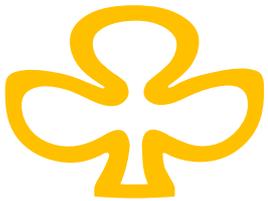


# 鈴木三重吉と

企画  
展示



# 「赤い鳥」



平成22年 **12** 月 **8** 日(水)～平成23年 **1** 月 **13** 日(木)

入場  
無料

会期中の休館日 12月21、23、25、26日

年末年始(12月28日～1月4日)、1月10日

**9:00～16:30** (土・日は**10:15**～)

会場●広島大学中央図書館「地域・国際交流プラザ」

鈴木三重吉(広島市出身)が主宰となり、大正7(1918)年に創刊した児童雑誌「赤い鳥」全196冊からは多くの名作童話や童謡とともに、新しい作家や画家たちも誕生しました。本展では、広島市立中央図書館の特別コレクションの一つである、広島文学資料室の

鈴木三重吉の業績と魅力をご紹介します。

日本の近代文化の礎を築いたと評され、今なお輝き続ける鈴木三重吉と「赤い鳥」の世界をお楽しみください。



鈴木三重吉  
(大正7年)



主催：広島市立中央図書館

協力：広島大学図書館

●問い合わせ先●

広島市立中央図書館 tel 082-222-5542

